

生田緑地の自然を活かした特別展示を実施します ～夏休み限定！ 暑い夏に、みどりで涼しさを体感～

川崎市は、多くの皆様にみどりの効果を感じ、みどりに対して興味・関心を持っていただくため、夏休み限定企画として、生田緑地（川崎市多摩区）のメタセコイアの林で、生田緑地の自然や魅力を活かし、みどりがもたらす涼感を体感できる特別展示を8月1日（土）から実施いたします。

特別展示では、令和 6 年秋、令和 7 年春に開催した第41回全国都市緑化かわさきフェアを彷彿とさせる霧の演出や川崎市伝統工芸館で製作した藍染めを用いた展示を行います。また、民家園内で活動する民具製作技術保存会が製作した風車が回る様子で風を感じ、風鈴の音やなびきで涼しさが体験できます。夏休みの思い出作りに、ぜひ、お越しください。

1 展示期間

令和8年8月1日（土）から令和8年8月31日（月）まで

※展示期間中、10時から16時までの間、10分に1回霧が発生いたします。

2 展示場所

生田緑地 メタセコイアの林

（川崎市多摩区枡形7-1-4）

3 展示内容

(1) 藍染めと霧の演出

鮮やかな緑色のメタセコイアと美しい青色の藍染めに霧が加わり、幻想的な空間で木陰の涼しさを体感

※風向きなどの気象条件によっては、見通しが悪くなる可能性があるため、お気をつけください。

(2) 風車、風鈴や和傘を活用した展示

和の趣ある伝統的な工芸品で風や音を感じ、涼感を体感



和紙で作られた風車

みどりとあると、どのくらい涼しいの？

川崎市環境局環境総合研究所の令和 6 年度の研究結果では、アスファルトの日向では表面温度が最高 53℃あるのに対し、アスファルトの木陰（緑陰）では、表面温度が最高 39℃と 14℃の差があり、木陰（緑陰）は暑熱緩和効果が大きいことが確認されました。

さらに、夏季の緑地は、住宅地等と比べて、大気中にα-ピネン（森林の香り成分）濃度が約 2.2 倍高く、ストレス軽減などの森林浴の効果が高まる可能性があることが確認されています。



令和 6 年秋：全国都市緑化かわさきフェアの様子

問合せ先

川崎市建設緑政局グリーンコミュニティ推進室 西里
電話 044-200-1737（内線40203）